

3 年生 思春期の“性”を考える講座のご案内

テーマ 「学び落とそう！ デートDV」
～ 対等で尊重のある関係を築くために ～
と き 8 月 23 日 (火) ⇨ **台風のため 10/18 に延期**
ところ 体育館
講 師 しけんばる いくこ
志堅原 郁子さん アウェア(aware) 認定
デートDV防止教育プログラムファシリテーター
(ファシリテーターとは、講座を効率よく進める進行役のことです。)

シケンバルさんは、沖縄県出身。
新聞記者を経て渡米し、ジャーナリズム博士号を取得しました。

現在、北海道大学で英語の講師をされています。

これまで、デートDV防止教育の講座を北海道内の高校や大学で実施しています。

“自分の意識をチェックしてみましたか？”

いくつチェックマークが付きましたか？
実はこれはすべて、交際中の暴力を引き起こしてしまいがちな考え方や態度です。
こういう考え方や決めつけは、社会にはいっぱいあふれています。
だから、チェックマークを付けた人がいても、それは恥ずかしいことでも、いけないことでもありません。
皆さんがこれまで社会の中で生きてきて、見て、聞いて、読んで、触れて、学習し、身に付けたことだからです。
しかし、なぜこうした考え方が交際中の暴力を引き起こしがちなのか、を知ることはとても大事です。

今日の午後に実施する講座では、ファシリテーターの志堅原郁子さんが、こうした考え方について、問題提起し、皆さんと一緒に考えていきます。



いま、ハッピーな人も、男女交際していない人も、人ごととは考えないでね!!!

“交際中の暴力のことなんて自分には関係ない！” と 思っている人もいるのではないのでしょうか。
今の自分には関係なくても、友だちがそうだったり、将来の交際相手との間に起こる可能性だってあります。
これまで「デートDV」のことを勉強した、皆さんの先輩たちの感想を一部紹介しますね。

～ 男子の感想 ～

- * DVと言うことばは聞いたことがあったけど、実際に多くのデートDVが起きていることを知りました。
- * 自分の身近ではないことだと思いがちでしたが、以外に身近にあることがわかりました。
- * 気付かずにDVしてしまわないようにしたいです。とてもためになりました。

～ 女子の感想 ～

- * 今日のデートDVのお話、本当にわかりやすい説明でした。初めて知れたこともあったので、今後必ず役に立つと思いました。
- * 今日のような機会があったので、デートDVのことを改めて深く考え、理解することができました。
- * DVの加害者にも被害者にも気付かなくてはならないことがあるとわかり、ためになりました。